

SAM 企業レポート

2013年12月19日

株式会社エニグモ（東証マザーズ：3665）



事業内容

- ・C to C 型日本最大のソーシャルショッピングサイト「BUYMA」の運営主体。
- ・BUYMA は、海外在住の個人を中心としたバイヤーが、世界中の最新流行ファッションを幅広く紹介し、国内のユーザーの購入希望に応じて購入・配送する場を提供している。
- ・レディースおよびメンズファッションのファッションアイテムや雑貨など、世界中で流行している最先端の商品をタイムラグなく幅広く紹介していることが BUYMA の特徴。
- ・エニグモは、利用者に対する BUYMA のプラットフォームの提供に加え、資金決済の仲介や付随サービスを提供することで、バイヤー・ユーザーの双方に利便性と取引の安全を確保する役割を担っている。
- ・エニグモの売上はバイヤーおよびユーザー双方からの成約手数料収入と「あんしん補償制度」の有料オプション料からなる。

業況は堅調に推移（第3四半期レビュー）

概況

第3四半期は、売上高 1,239,504 千円（前年同期比 129.92%）営業利益 539,163 千円（同 146.85%）当期純利益 329,435 千円（同 136.51%）にて堅調に推移。
売上高の対取扱高比については、11.37%（前年比 0.17%増）と微増傾向にある。一方、原価率（20.19%：前期比 2.04%減）と販管費率（36.31%：同 3.57%減）はともに前年同期より良化しており、また、第2四半期時点よりも良化傾向にある。（第2四半期 原価率：20.52%、販管費率：36.12%）

通期見込み

通期予想売上高 1,900 百万円・営業利益 827 百万円に対しては、売上高進捗率 65.24%、営業利益 65.20%と、単純月次進捗率 75%に比してビハインドしているが、前年同月では売上高進捗率

67.31%、営業利益進捗率 61.40%であり、売上の下期偏重傾向を勘案すれば、達成可能性は高いと考えられる。

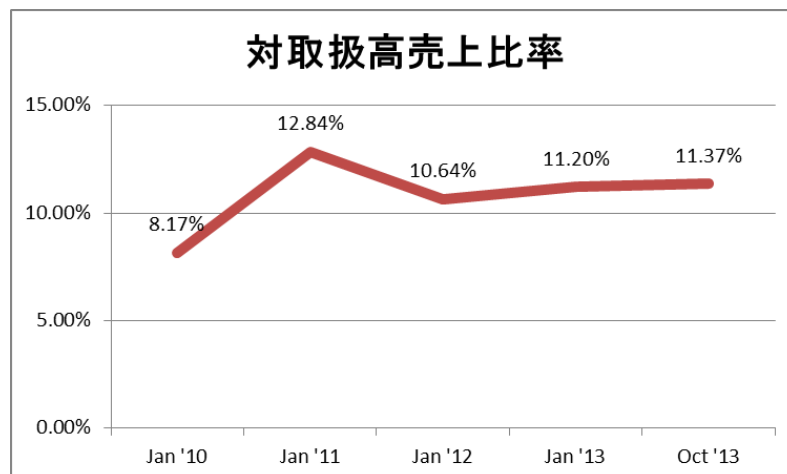
なお、当社によれば第4四半期において、設備投資・販管費に特段の支出を見込んでいない。

【第3四半期収支概況】

(単位；千円)

	当 期	前 期	前期比	当期予想	進捗率
売上高	1,239,540	969,033	127.92%	1,900,000	65.24%
売上原価	250,247	215,373	116.19%		
原価率	20.19%	22.23%	-2.04%		
売上総利益	989,293	753,600	131.28%		
売上総利益率	79.81%	77.77%	2.04%		
販管費	450,129	386,505	116.46%		
販管費率	36.31%	39.89%	-3.57%		
営業利益	539,163	367,155	146.85%	827,000	65.20%
営業利益率	43.50%	37.89%	5.61%	43.53%	
経常利益	541,266	358,997	150.77%	827,000	65.45%
経常利益率	43.67%	37.05%	6.62%	43.53%	
四半期純利益	329,435	241,331	136.51%	509,000	64.72%
四半期純利益率	26.58%	24.90%	1.67%	26.79%	

【売上高の対取扱高比率推移】



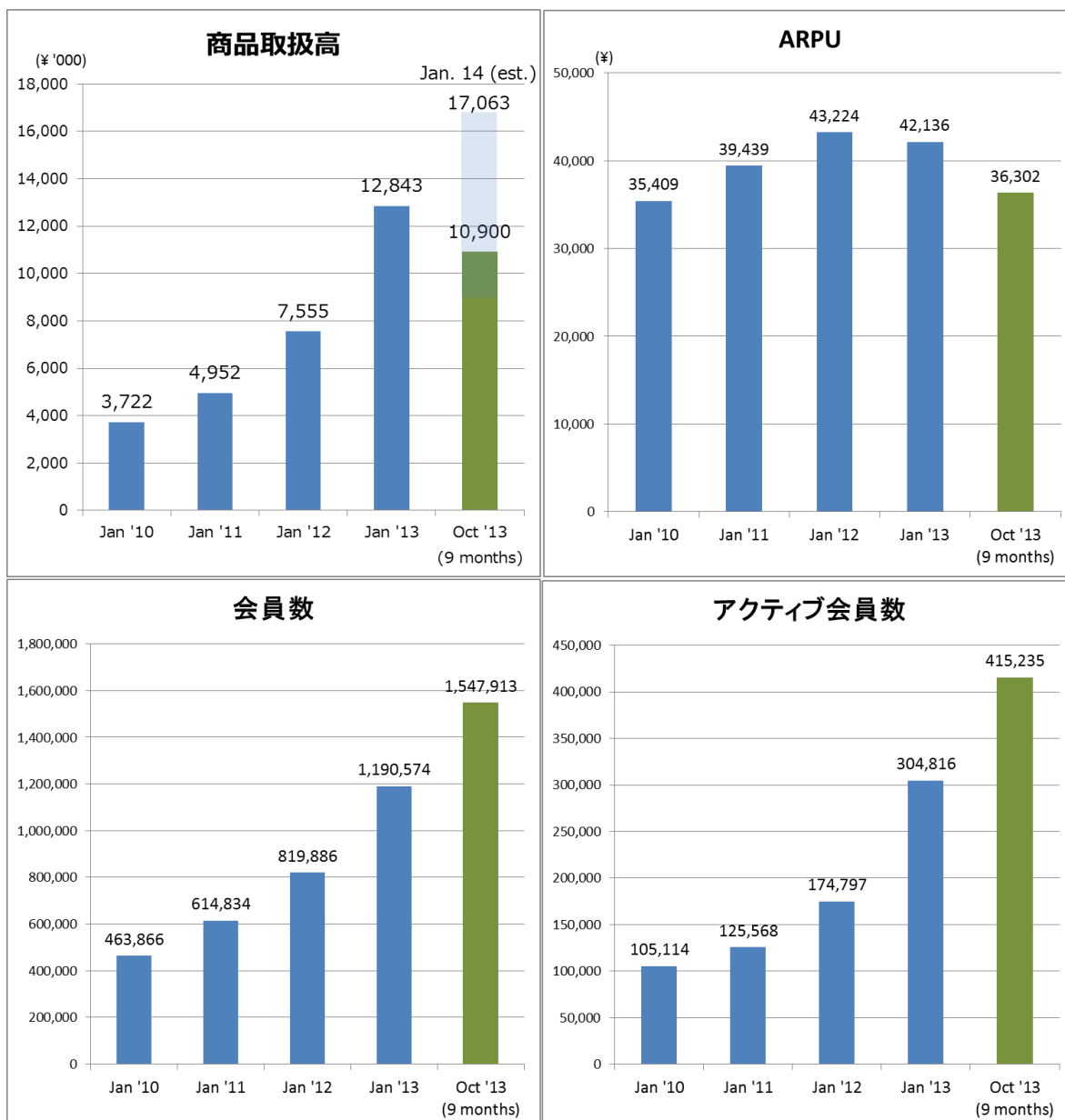
主要 KPI の推移

概況

主要 KPI については、会員数、商品取扱高は堅調に推移。ARPU については低下傾向がみられるが、第4四半期における冬物衣料等の商品構成増加に伴い、通年での数値としては回復するものと推測される。

主要 KPI の経年推移は以下の通り。

【主要 KPI の推移】



トピックス

BUYMA Books のプレオープン

本年 12 月に内外著作物をクラウドソーシングによって翻訳し、会員に対して電子媒体によって販売する BUYMA Books のサイトがプレオープンされ、著作者・出版社や翻訳者（既に 15 か国語への翻訳が出来る体制は整えられている）に対して登録を促す試みが開始された。

BUYMA Books は全く新しい読書体験を通じ、新たな市場を開拓する事業として今後注目すべき対象であると考えられ、2014 年 3 月のサービスイン後の動向が期待される。

【BUYMA Books の事業構造】



海外サイトの動向

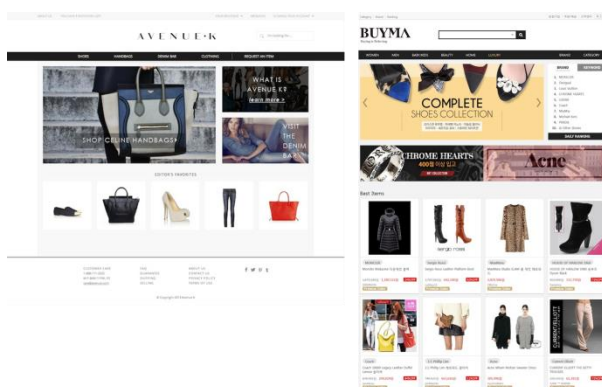
本年 7 月よりサービス開始となった米国版 BUYMA、AVENUE・K に続き、12 月 17 日に韓国版 BUYMA である BUYMA Korea がオープンした。

BUYMA Korea は、サービスイン当初より既に 12,000 点の商品展開を行っており、今後韓国人バイヤーを募集し更なる商品強化を図っていくとしている。

韓国ではファッションに対する嗜好性が日本と似ており、BUYMA 事業との連動性を高めることで、ノウハウの有効活用も期待され、来期には黒字化、2016 年度には取扱高 100 億円を目指している。

BUYMA Korea はエニグモコリアが運営しており、当社に対するエニグモの株式保有割合は 14.53% であるが、別途保有する転換社債を併せると 88.24%の保有割合となり、事業が順調に拡大した場合には連結対象会社となる。

今後、日本・米国・韓国のサイト連携による相乗効果により、BUYMA 事業のグローバル化が加速されると同時に更なる収益の拡大も期待される。



(左 ; AVENUE・K、右 ; BUYMA Korea)

以上のような状況から、会社側の想定通りの事業運営が行われていると見られ、今後の事業展開に継続的に注視していきたい。

免責事項

・本レポートは、ストラテジック・アセット・マネジメント株式会社が、投資家に対して株式投資の参考資料として作成したものであり、特定の証券又は金融商品の売買の推奨、勧誘を目的としたものではありません。

・本レポートの記載内容は、一般に入手可能な公開情報および、弊社取材による情報に基づいて作成されたものであり、インサイダー情報の入手およびその使用は禁じられております。本レポート作成に当たり、その情報は正確かつ信頼に足るものと考えておりますが、その正確性が客観的に検証されているものではありません。

・本レポートに含まれる情報は、金融市場・商品市況・経済環境等の変動等の理由により最新のものでなくなる可能性があります。また、本レポート内で記載されている、現状および将来的な予測については、弊社が適切と判断した材料に基づく弊社予想であり、実際とは異なることがあります。したがって、将来の数値等について明示または黙示を問わずこれを保証するものではありません。

・本レポート内で示す見解は予告なしに変更されることがあり、弊社は本レポート内に含まれる情報および見解を更新する義務を負うものではありません。

・弊社は、投資家が本レポートを利用したことまたは本レポートに依拠したことによる、直接・間接の損失や逸失利益および損害を含むいかなる結果についても一切の責任を負うものではありません。

・本レポートの著作権はストラテジック・アセット・マネジメント株式会社に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

ストラテジック・アセット・マネジメント株式会社